



新型コロナウイルス感染症対策の徹底

部長 勝木 茂

このところ全国的に新型コロナウイルス感染者が急増し、今後の感染拡大が懸念されているところです。初等部におきましてもこれまで同様、引き続き感染症対策の徹底を図っていきたくと考えます。

初等部生には、休み時間後など様々な場面での手洗いやアルコール消毒の徹底を図り、マスクやフェイスシールドの着用（運動体育時は除く）について適切に指導しているところです。これから季節は冬に向かい気温が低い日も増えてきますが、教室等においては、エアコンによる室温調節を行いながらも常時換気を行っていきます。そのため先日、メールにてお願いいたしましたようにお子様の防寒対策として衣服の着用にて調節できるようご準備のほどよろしくお願いいたします。

また、特に登校前のご家庭での検温をはじめとするお子様の健康観察を十分に行っていたら、風邪症状（発熱、咳、喉の痛み等）がある場合は医療機関での受診やご自宅での休養などをお願いいたします。なお、これまで同様、風邪症状で登校しなかった場合は、「欠席」扱いとはいたしません。

今後の初等部での様々な予定については、新型コロナウイルスの感染状況等により、時期や内容の変更、または中止とせざるを得ない場合もあろうかと思いますが、引き続きご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

現在、どの学年におきましても授業進度に遅れはありません。現時点においては、年度末まで登校時刻や始業・終業時刻、授業時間をこのまま継続したいと考えております。また、必要が生じた場合には、4・5月に行っていました映像授業の配信（オンデマンド）も併用したいと考えております。

12月23日（水）より冬休みとなります。冬休み期間中にご自宅にて、主に2学期の復習等に利用できるよう全学年において5本程度映像授業の配信を行います。（配信日や配信教科や内容等の詳細については各学年よりお知らせいたします）効果的にご利用いただければと思います。

11月4日（水）～6日（金）3日間の行程で修学旅行に行ってきました。3日間とも天候に恵まれ、また、添乗員さんをはじめとする皆様のおかげで無事に修学旅行を実施することができました。

今回の修学旅行を通して強く感じたことは、子どもたちの思い出に残る修学旅行となるようたくさんの人たちが、それぞれの立場で様々な努力をしてくださっていたということです。当初、修学旅行は6月中旬の実施を予定していましたが、しかしながらその時期の実施は困難となり、実施を延期することになりました。新型コロナウイルス感染症対策を十分に行い、なるべく例年の修学旅行と同じような行程で、安全に実施するためにどのようなことが必要なのか、そのことについて旅行業者の方とは繰り返し打ち合わせを行ってきました。バスの座席、ホテルでの食事場所とその方法、一部屋当たりの人数制限・・・いわゆる3密を避けるために出来ることはすべて行っていただくことにいたしました。例えば、すべての食事場所は、子どもたちも職員も学校と同じように互いに向かい合うことなく、皆同じ方向を向いて食べるよう準備をしていただきました。



上の写真は、1日目のホテルでの夕食時の写真です。わたしは、ここまで子どもたちの安全のために行っていただけで胸が熱くなりました。今年の修学旅行が無事にできたことについて、改めて感謝の気持ちを忘れないようにしたいと思います。